

効果事例

「渋滞解消」となった13箇所のうち、効果事例として白石交差点と御許町交差点について紹介します。

白石交差点(宇部市)

渋滞原因と状況

宇部市南西部からの通勤交通車両が、瀬戸原工業団地および山口市方面へ集中し、直進と左折の兼用レーンとなっているため、約2kmの渋滞が発生していました。

渋滞対策と効果

平成5年に国道490号宇部拡幅事業に着手し、平成13年3月に山陽自動車道宇部下関線の宇部IC接続部から交差点までの1.3kmを4車線化しました。また、最大渋滞が発生していた市道部については、100mの左折レーンを新設したことにより、渋滞は完全に解消されました。

